

# 小海町 公民館報



町花・サラサドウダンツツジ



第41回東日本軟式野球大会（1部）長野県代表決定大会で優勝した小海町公民館登録グループのBEISEN CLUB（ベイセンクラブ）

## もくじ

第46回小海町文化祭開催……………	2ページ
アイラブ小海（190）……………	2ページ
羅針盤……………	2ページ
秋の音楽堂コンサート……………	3ページ
第26回人権を考える町民の集い	3ページ
みんなの楽集館……………	4～5ページ
各リーグ戦の結果……………	6ページ
小海町奨学金返済支援補助金…	7ページ
こうみのみらい応援プロジェクト	7ページ
教育委員会だより……………	8～9ページ
町の広報……………	10～21ページ
やすらぎ園だより……………	22～23ページ
美術館ニュース……………	24ページ
小海の植物 染めごよみ……………	24ページ
フォトニュース……………	24ページ

第  
507  
号

平成30年11月1日現在

（ ）内の数字は前回対比です

世帯数 2,006戸（-15）  
人口 男性 2,309人（-22） 合計 4,703人（-32）  
女性 2,394人（-10）

発行日 平成30年11月9日  
発行者 小海町公民館  
編集者 小海町公民館報編集部  
長野県南佐久郡小海町豊里285番地  
TEL 0267-92-4391

印刷所 臼田活版株式会社

# 芸術・文化の 秋到来！ 第四十六回小海町文化祭開催

秋も深まり、紅葉が見ごろの中、第四十六回小海町文化祭が十月三十日から十一月四日まで北牧楽集館において開催されました。

展示の部の会場には、陶芸、盆栽、書道、俳句、絵画や手芸など多くの作品が展示されました。登録グループの皆さんの作品だけでなく小学生や有志の皆さんによる作品も出品されまし

た。会場には連日多くの方が来場され、熱心に作品を鑑賞されました。

また十一月三日の文化の日には、体育館でステージ発表や音楽祭が合同で開催されました。登録グループの皆さんによるコーラス、踊り、ハーモニカ、詩吟、バンド、フラダンス、リズム、マジック、朗読、紙芝居のほか、小海小学校の合

唱クラブ、小海中学校・川上中学校・小海高校による合同バンドなど多様な発表に、観客の皆さんからは大きな拍手が起きていました。



来年も多くの皆さんに文化祭に参加していただき、町の文化、芸術活動を盛り上げていただきたいと思います。

四年。縁あつて高原のパン

## マイライフ小海私生活(19)



高原のパンやさん

奥倉徹士

小海に引越してきたばかりの頃、横断歩道を渡ろうとしているピカピカのランドセルを背負った子どもがいたので止まったら、申し訳なさそうに小走りして、渡り切ったところこちら

を向いて丁寧にお辞儀をしてくれました。とても良い気持ちになりました。こんな子がいるのだと思いなから帰宅して妻に話すと、「小海の子はみんなそうだよ」と言われました。きつとおじいちゃんおばあちゃん、お父さんお母さん、先生方地域の方々から代々受け継がれてきたのだろうな、それが僕に小海はいいなと思わせてくれた最初の出来事だったと思います。あの時の男の子ありがとう。

小海町に引越してきた

とても贅沢なのです。そして子どもたちの目の輝きが何か違うなと感じます。ありがたいことに高原のパンやさんでは、職場見学や職業体験などで子どもたちと触れ合える機会があります。生地ができるたび、膨らむたび、成形するたび、みんな好奇心旺盛で感動してくれます。そして僕らの話を聞くときのあのキラキラした瞳。恥ずかしくなるくらい大好きです。また最近ではパン作りなどの体験イベントを始め、地域の方々と触れ合える機会ができて、すっかりつちやんと声を掛けられることが増

えました。とても嬉しいです。ありがとうございます。これからもそんな子どもたちをこころ高原のパンやさんで、小海町で見守ってあげたいと思います。

さらに田舎の良いところなのか、地域のことを真剣に考えている方が多いと感じます。僕は十年ほど都会に住んでいましたが、都会の飲食店で聞こえてくるのはほぼ愚痴ばかり。しかし小海町の飲食店で聞こえてくるのは、もちろん愚痴も出ますが、いつの間にか前向きな、地域のことを真剣に想った話が聞こえてきます。たまに熱くなりすぎている方もいますが、でも熱いのは大好きです。社長の話を訪ねてくる熱い方々の話を盗み聞きしているとなんだか嬉しくなります。

そんな小海町に僕は僕にできる事で少しでも貢献したいけれどと思います。まずは、高原のパンやさんに来てくれるお客さんに少しでもハッピーを感じてもらえるよう頑張ります。最後までお読みいただきありがとうございました。

私達は正に宇宙の一部でもあるのだ。

## 羅針盤

ある日の新聞に「使い捨てプラ排出二十五％削減、環境省三十年までの目標」「太陽光、初の出力制御、

九電、大規模発電回避へ」「台風被害の農家支援、傷ついたリングおいしくお得詰め放題」と。

海ばかりでなく川でもマイクロプラスチック汚染が広がっている。プラスチックは軽くて便利だがゴミとなると生態系への悪影響も生じる。一人一人が便利を少し我慢すれば削減に繋がる。環境変化で海水温が高かったか、この秋大型台風が続いた。強風で、大切に育てられて来た果実が傷ついた。自然のエネルギーを交換した太陽光発電が発電停止を余儀なくされた。自然環境に優しいエネルギーと思われが何とも理不尽な事か

これら地球上で全て繋がっている出来事である。そして九月には愛知県の住宅に、宇宙から四十六億年前の隕石が落ちて来た。



# 秋の音楽堂コンサート

和波たかよしと仲間たち

コンサート開催

秋晴れの九月二十三日(日) 音楽堂ヤルヴィホールで「和波たかよしと仲間たち」コンサートが開催されました。盲目のバイオリン奏者の和波さんと、ピアノの土屋美寧子さん、チェロの岩崎洸さんによる演奏でした。ドヴォルザークの「ピアノトリオ第三番 ヘ短調 op.六十五」は四十分にも及ぶ曲ですが、和波さんは楽譜を全部暗記されており、

三人の息もぴったりで美しい音色にうっとりしました。

## 館野泉

ピアノリサイタル開催

今年で二十四回目を迎える館野泉ピアノリサイタルが十月十四日に開催されました。今回はヴィオラの安達真理さんを迎え、ピアノとヴィオラの調べに耳を傾けました。館野さんの左手のみとは思えない力強く、美しい音色に観客は心も満たされた

様子でした。ご覧になっていた方から「病を乗り越えた笑顔で演奏されている様子にとても感動しました。」との感想もあり、世界で初演の曲も聞くことができ、大満足のリサイタルとなりました。

日時 十一月二十五日(日) 午後一時三十分から  
場所 小海町総合センター

講師 劇団俳優座所属 舞台女優 有馬理恵さん

演題 「差別と戦争をなくすために」  
「ふるえるような怒りの奥底に訴えるような生命の願いがあった」

当日は有馬さんの講演のほか、意見体験発表、人権に関する標語、ポスターの展示も行われます。人権について考える良い機会です。多くの皆様のご参加をお待ちしています。



第二十六回 人権を考える町民の集いが開催されます

## 12月・1月の生涯学習事業

### ○体育行事

第24回町長杯

スケート大会

12月1日(土)

松原湖高原スケートセンター

第68回松原湖

スケート大会中学生の部

12月8日(土)・9日(日)

手芸教室

11月15日(木)

12月20日(木)

12月2日(日)

12月16日(日)

12月23日(日)

親子スケート教室

12月20日(木)

12月2日(日)

12月16日(日)

12月23日(日)

### ○その他教室

木目込み人形教室

11月12日(月)

11月26日(月)

12月3日(月)

おはなしの会

11月26日(月)

12月17日(月)

12月17日(月)

12月17日(月)

12月17日(月)

12月17日(月)

12月17日(月)

12月17日(月)

12月17日(月)

12月17日(月)

12月17日(月)

### ○移動図書

11月6日(火)・20日(火)

12月4日(火)・18日(火)

## 「ギャラリー創」からのお知らせ

### ○第14回灯り展

12月8日(土)～1月27日(日)

陶器・ステンドグラス

・光オブジェ作品。らんたんフェスティバル20

18参加作品展示

ワークショップ開催

「目指せ！自分だけの

クラヴィス★制作」

12月15・16日(予定)

作品灯り展で展示

松原湖観光案内所

電話 93-2005

水曜日休館



11月6日(火)・20日(火)  
12月4日(火)・18日(火)

水曜日休館

# みんなの楽集館



## 図書館まつりが開催されました

今年も秋の読書週間と町の文化祭にあわせ、図書館まつりが開催され、小・中学生や親子向けのイベントが行われました。

絵本シルエットクイズは、絵本の登場人物や有名な場面  
のシルエットをあてるクイズで、小学生はお友達と相談しながら参加し、景品釣りも楽しみました。



一番人気があったのは粘土でハロウィンキャンドルを作る教室で、子ども達は集中して取り組み、かわいい作品が完成しました。



午後は～ライフページズ～自分のココロと仲よし♥カード体験と題し、魔法のカード使いみっちゃんによるカードの絵を使ったコーチングが行われました。小学生がグループで参加し、秋の1日を楽しみました。

図書館では、今後も季節ごとにイベントを開催します。お楽しみに!!

### 今月の図書館

#### こうみまちとしょかん クリスマスおたのしみかいのおしらせ

12月15日(土)

小海町図書館、北牧楽集館で開催されます。

#### ○えいが上映会…多目的ホール

①9:00~10:25

「ムーミン谷とウィンターワンダーランド」

②11:40~12:10

「はらぺこあおむし」ほか4作

③13:00~14:00

「ププっとかいけつ! おしりたんていとうじょう」

★好きな作品を自由にご覧下さい。

#### ○マスキングテープでクリスマスベルをつくろう!

第3会議室

とうめいなカップに3種類のテープを貼ってベルを作ります。

10:30~11:30

定員 20名(小学生以上) 参加費 無料

★事前に申込が必要です。

### 新刊ピックアップ

#### ■ずぼらとこまめ

福田春美

日々の中での著者自身の「ずぼら」と「こまめ」を紹介した本。素敵な暮らしの紹介本を読むとそんな風に出来なくてストレスになったりしませんか?この本は『自分が主役で、自分が心地よければ正解』と教えてくれます。



#### ■グリーングリーン

新米教師二年目の試練

あさのあつこ

失恋時に食べたお握りの味が忘れられず、農業高校に就職した新米先生の奮闘記第二弾。地方や農家の現状も垣間見える内容ながら、新米先生の成長を応援したくなる読後感が爽やかな一冊。皮肉な豚201号との会話、必読!





# 長野県代表決定大会優勝の 小海町公民館登録グループ BEISEN CLUB (ベイセンクラブ) 優勝報告



九月二十九日に中野市で行われた、第四十一回東日本軟式野球大会(一部)長野県代表決定大会で優勝した小海町公民館登録グループのBEISEN CLUB(ベイセンクラブ)が、小海町役場を訪れて優勝を報告しました。「来年五月に宮城県で開催される全国大会では、初出場初優勝を目標に一戦必勝で勝ち上がっていきたい」と抱負を語りました。

チームについて  
BEISEN CLUB(ベイセンクラブ) 創部二〇〇七年  
部員十八名 マネージャー三名 年齢二十〜二十九歳

## 第9・10分館 五連覇!!

## 第四十六回 分館対抗バレーボール大会開催

第四十六回分館対抗バレーボール大会が九月二十五・二十六日の二日間にわたって九分館十一チームが参加し小海中学校体育館で行われました。

試合は二ブロックに別れ各チーム二試合を行い、各ブロックの一位が決勝戦に進むもので女性の皆さんに混ざり男性の皆さんもボールを追い、熱戦が繰り広げられました。

特に決勝戦の二セット目は一点を争うシーソーゲーム

冬場は集集館体育館とグラウンドをお借りして、トレーニングや基礎練習を徹底的に行いました。オフは地道な練習ですが、その中で野球に対する意識も高くなり、粘り強さもつきましました。私達がこうして野球ができる環境にあるのは、みなさんの応援、選手の関係者、職場の皆様のご理解とご協力、家族や恋人の支えがあるからです。まだまだ若いチームですが、今後も応援よろしくお願いします。



ムとなりましたが、第9・10分館が競り勝ち五連覇を果たしました。応援しているベンチも観客からも歓声があがり本場に盛り上がる試合となりました。

各分館チーム編成に苦慮する中、活気あふれる大会となりました。

試合結果は次の通りです。

### 一投に沸き、熱戦繰り広げられる

### 第九回分館対抗

### カローリング大会開催

九回を迎えた分館対抗カローリング大会が十月二十一日(日)北牧体育館で開催されました。今年も八分館十二チームの皆さんにご参加いただき、大会を盛り上げていただきました。

戦いはトーナメント方式とし、負けてしまったチームでも敗者復活戦で勝ちあがれる方式としました。子どもだけのチーム、親子のチーム、大人が多いチ

優勝 第9・10分館  
準優勝 第1分館  
第三位 第11分館A  
第四位 第2分館B

優勝 第11分館A  
準優勝 第7分館  
第三位 第6分館A  
第三位 第4分館B

様子に会場からも大歓声が飛んでいました。  
試合結果は次の通りです。



平成30年度 第35回 小海町ゲートボールリーグ戦 成績表

チーム名	杉尾	本村	本間川	茂来	土村	溝の原	松原	勝	負	得点	失点	得失点差	順位
1 杉尾	○●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	1	11	61	111	-50	7
2 本村	●○	○●	○●	○●	○●	○●	○●	4	8	127	177	-50	6
3 本間川	○○	●○	○●	○●	○●	○●	○●	7	5	166	150	16	3
4 茂来	○○	●●	○●	○●	○●	○●	○●	5	7	129	111	18	5
5 土村	○○	○○	●○	●○	○●	○●	○●	7	5	154	121	33	2
6 溝の原	○○	○○	●●	●○	●○	○●	○●	6	6	134	147	-13	4
7 松原	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○●	12	0	150	104	46	1

平成30年度 第41回 小海町女子バレーボールリーグ戦 成績表

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	勝	分	負	順位
1 クイーンズ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8	0	0	優勝
2 どりーむ	●	△	●	●	△	○	○	△	○	2	3	3	5
3 鑑掛	●	△	△	△	△	○	○	○	●	2	4	2	4
4 どりーむジャンボ	●	○	△	●	△	○	△	●	○	2	3	3	6
5 ウインズ	●	○	△	○	○	○	○	○	○	6	1	1	2
6 ミラクル	●	△	△	△	●	○	○	●	●	1	3	4	8
7 ラビット	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0	0	8	9
8 チェリーズ	●	●	●	△	●	○	○	○	●	2	1	5	7
9 フレンズ	●	△	○	○	●	○	○	○	○	5	1	2	3

平成30年度 第40回 小海町壮年ソフトボールリーグ戦 成績表

順位	持番	チーム名	12	8	1	11	10	3	9	7	6	2	5	13	4	勝	負	分	勝点合計
1	12	北相木クラブ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	0		12.0
2	8	第三鑑掛	●	△	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	9	1	2	10.0
3	1	Team申西	●	△	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	8	3	1	8.5
4	11	八那池	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8	4		8.0
4	10	11分館	●	●	●	○	○	△	○	○	○	○	○	△	○	7	3	2	8.0
6	3	松原湖	●	●	○	●	●	○	△	○	○	●	○	○	○	6	5	1	6.5
6	9	親川クラブ	●	●	●	●	△	△	○	○	△	○	○	○	○	5	4	3	6.5
8	7	60クラブ	●	△	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	5	6	1	5.5
9	6	第6土村	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	5	7		5.0
10	2	第五分館	●	●	●	●	○	△	●	●	○	○	○	○	○	3	8	1	3.5
11	5	ムーンライト	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	2	10		2.0
11	13	稲子バッターズ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	2	10		2.0
13	4	高根クラブ	●	●	●	●	△	●	●	●	●	●	●	●	○		11	1	0.5

平成30年度 第48回 早起き野球リーグ戦 成績表

順位	ライトニング	愛球会ライオンズ	酔族館	小海秋桜	勝	負	分	得	失	差
2	ライトニング	○	×	×	1	2		10	9	1
4	愛球会ライオンズ	×	○	×	1	2		7	14	-7
3	酔族館	○	×	×	1	2		4	10	-6
1	小海秋桜	○	○	○	3	0		15	3	12

各リーグ戦の成績

春から、各スポーツ団体のリーグ戦が開催され、どの競技も熱戦が繰り広げられました。それぞれ優勝したチームの皆さんおめでとうございます。残念ながら優勝できなかったチームの皆さんも来年こそは栄冠に向け頑張ってください。

平成30年度  
南佐久  
少年野球連盟  
リーグ戦  
成績表

◎春季リーグ戦	順位	チーム名	勝	負
	優勝	KKベースボールクラブ	4	0
	準優勝	佐久穂 A	3	1
	3	佐久穂 B	2	2
	4	川上	1	3
	5	川上スワローズ	0	4

◎秋季リーグ戦	順位	チーム名	勝	負
	優勝	KKベースボールクラブ Aチーム	4	0
	準優勝	佐久穂 A	3	1
	3	KKベースボールクラブ Bチーム	2	2
	4	佐久穂 B	1	3
	5	川上	0	4

# 小海町奨学金返済支援補助金

## ～小海町への定住を支援します～

小海町では、平成30年度から大学などの学費として借りた奨学金の返済金額に対し、補助金を交付します。  
この制度は、卒業後小海町への定住(U・Iターン)した方が対象です。

### ◆補助金額

◇佐久管内へ就職した場合	返済金額の	1/2	上限額	15万円
◇小海町内へ就職した場合	〃	2/3	上限額	20万円
◇看護師・保健師・介護福祉士の場合 (佐久管内へ就職した場合)	〃	3/4	上限額	22.5万円

### \*参考

奨学金を月50,000円・4年間・2,400,000円貸与を受けた場合、  
最大で

- ・佐久管内へ就職した場合120万円
- ・小海町内へ就職した場合160万円
- ・看護師、保健師、介護福祉士の場合180万円の補助金が受けられます。  
(佐久管内へ就職した場合)

◆対象となる奨学金 ①日本学生支援機構第一種奨学金、第二種奨学金、小海町奨学金等

◆補助金の申請手続き ①平成31年1月から3月までの間に補助金の交付申請書を提出

②申請書に返済が証明できる書類等を添付

※補助金の交付に当たって、一定の審査があります。

詳しくは、小海町教育委員会（北牧楽集館内）TEL92-2391までお問い合わせください。

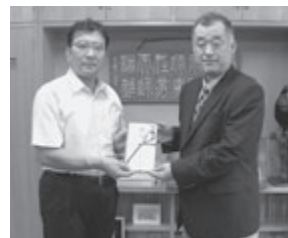
## 『こும்みのみらい応援プロジェクト』 ご協力 ありがとうございます

こும்みP-ねっと協同組合では、皆様からご提供いただいた端数のPシールを組合でまとめ、組合の助成金を加えて、地域の子供達を応援するプロジェクトに使わせていただきました。

おかげさまで、皆様のご理解、ご協力により、次の物品を寄贈することができました。深く感謝申し上げます。

小海小学校様 時計2台・椅子10脚

小海保育園様 三輪スクーター3台



また、Pシールをご提供いただいた皆様には、お楽しみ抽選会を実施し、厳選なる抽選の結果、当選者にPマネーを送らせていただきました。皆様のご協力大変ありがとうございました。

尚、利用期限を延長しましたPシールですが、平成30年12月31日が利用期限となっています。しまい忘れがないか、もう一度お確かめくださるようお願いいたします。



教育委員会だより  
**教育こうみ**

# 共育の広場

Vol.33  
**…11月号…**

## 小海小学校 地域の皆さんと活動!

9月下旬から10月にかけて、高学年を中心に、地域の皆さんにお世話になったり地域の皆さんとともに学習したりする活動が下記のように行われました。

○9月21日 6年生 小海中学校文化祭「清流祭」に参加。南相木小・北相木小の6年生とともに清流祭に参加し、合唱を披露しました。○9月28日 5年生 稲刈り JA長野八ヶ岳のみなさんにご指導・お手伝いいただき、5年生が育ててきた稲を収穫しました。



○10月3日・10日 4年生・3年生 フラワーアレンジメント教室 佐久園芸生産振興協議会、JA長野八ヶ岳の皆さんにお世話になり、地元で生産された花でフラワーアレンジメントを体験しました。花が南佐久の特産品の一つであることも学びました。○10月9日



3年生 相木川へのイワナの放流 南佐久漁業協同組合の皆さんにお世話になり、イワナの放流活動を行いました。清流を身近に感じる機会となりました。○10月11日 6年生

教育課程研究協議会 佐久地域の多くの先生方にご来校いただき、6年生家庭科の研究授業が行われました。一人ひとりが家族のために考えた献立が、家族への思いを実現するバランスの良いものになっているか友だちと話し合いました。○10月16日 6年生 小海高校見学学習 6年生が小海高校を訪問し、高校生の授業の様子や学校生活の様子について見学をしました。多くの先生方・生徒の皆さんに迎えられ有意義な学習となりました。

地域の皆様と共に活動や学習を行うことは、地域への興味関心を深めるばかりなく、地域に見守られている自分・大切にされている自分を感じることができます。これからも様々な面でお世話になりますが、今後もしようしくお願いします。

## 小海中学校 学習の秋に向け、学校全体で頑張っています



本校では、全教職員が「一人一公開」を実施し、同僚性を高めながら、お互いにアドバイスし合い授業改善に努めています。10月12日には、本年度3回目の信州大学教育学部教授 茅野公穂先生のご指導に合わせ、4名の先生方が「一人一公開」行いました。数学科では、タブレットPCを使いグループで追究した考えを画面で共有して比較したり、全国学力・学習状況調査の問題を用いて生徒の追究意欲を高めながら、言葉で自他の考えを説明する場面を設定したりしました。社会科では、関東地方で印刷業が盛んである現状に疑問をもち、そこから関東地方の工業地域の特色や変化に迫っていく展開を位置づけたり、保健体育科では、三点倒立の練習でタブレットPCを用い動画を撮影しあったりしながら課題を追究しました。午後の茅野先生からの全職員への指導では、「どの先生も表情が明るく、生徒と共にいい雰囲気です。授業が進んでいますね。生徒の皆さんはどの教科でも共通な言語活動が充実してきました。」とほめていただきました。重点目標である「対話で活気!」になるようこれからも授業改善に励みたいと存じます。



## 今! 小海高校 4泊5日の沖縄修学旅行

10月1日から5日まで、2年生は沖縄修学旅行に行ってきました。この旅の目的は、①73年前の沖縄戦の悲劇と現在まで続く基地問題を現地で見て感じて考えること、②沖縄の自然や伝統文化に触れること、これら2点です。計画では3泊の予定でしたが、台風25号の直撃により帰りの航空機が欠航し、1泊延長の大旅行となりました。

特に①では、沖縄戦で生き残った大嶺初子さんによる講演会や、平和の礎の見学、ガマ(防空壕として使用された自然の洞窟)への入壕体験、ひめゆりの塔及びひめゆり資料館の見学、嘉手納基地を離発着する戦闘機の騒音を体験するなど、今なお残る戦争の傷跡に実際に触れることを通じて、平和の尊さを学ぶことができました。



②としては、北中城村で民泊体験(一般の民家に宿泊する)をしました。受け入れ民家のご家族と交流したり、サーターアンダギーなどの伝統料理を作ったりと、観光旅行では味わうことのできない体験をしました。首里城・おきなわワールド・琉球ガラス村・美ら海水族館の見学やマリンスポーツ体験も含めて充実した学習となりました。

今回の沖縄修学旅行で心に生まれた様々な感動が、自分自身の生き方を考える上で一つのきっかけになればと願っています。



## 教育委員会情報 9月・10月

・小学校、中学校へ空調設備設置について  
近年の温暖化、心配される来シーズンの猛暑に備え、児童・生徒の健康維持、安全な給食の提供等考慮し、保健室、給食調理室などに空調設備（エアコン）を設置に向け検討中でしたが、国の方針として普通教室への空調設備設置が示されました。

何れにしましても、教育委員会では良い環境で学校生活が送れるよう施設整備を進めることが確認されました。

・全国学力、学習状況調査の結果について  
本年4月17日、全国一斉に行なわれた「全国学力、学習状況調査」の結果を受け、各学校の傾向と改善方法について確認されました。

児童、生徒の学力のみならず、「指導する教職員の課題としての受け止め方が大切では」などの意見が交わされました。

## 熱い共育人

vol.31

小海小学校

1年1組担任

小須田 守



今年度より小海小学校でお世話になっています。出身は同じ南佐久の南牧村なので、子どものころから小海町に親しみを感じていました。特に冬は大月湖や松原湖でのスケート大会が懐かしい思い出です。

小海町は、新海誠監督の映画に出てくる場所のモデルになっている所がたくさんあります。学校の北側に流れる相木川や、川辺に聳え立つ切り立った岩山などもそうですが、すばらしい自然の景色に囲まれて、小海小の子たちは幸せだなあと感じました。また、小海小のシンボルでもある大イチョウの木に登ったり、イチョウブランコで遊んだりする子どもたちの姿がとても微笑ましく印象的です。

そのような豊かな自然の中で育った小海小学校の児童の皆さんは、とても素直で物事に一生懸命取り組むことができます。小海町の美しい自然と、そこにこだまする子どもたちの元気な声から日々元気をもらおうと共に、多くのことを学ばせてもらっています。

1年1組の担任として半年が過ぎました。1年生という真っ白なキャンバスに、それぞれのカラーでどんな絵が描かれていくのかとても楽しみであるとともに、その責任の大きさを感じています。

保護者の皆様、地域の皆様にはいつも温かな目で子どもたちを見守り、支えていただきありがとうございます。今後とも子どもたちのために力を合わせて取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

## 小海小学校5年生 “夢の教室”



10月19日、日本サッカー協会主催のJFAこころのプロジェクト「夢の教室」を、水泳でロンドンオリンピックに出場した加藤和（いづみ）さんを夢先生に迎えて、開催しました。

この取組は、様々な分野で活躍しているアスリートから話を聞くことにより、夢を持つことや夢に向かって努力することの大切さを学ぶ取組です。

前半は体育館でミニゲームを行ないました。クラスみんなで体を動かして目標達成を目指すため、どうすれば達成できるか作戦会議を行い試行錯誤しながら挑戦し、仲間と協力することの大切さを学びました。

後半は教室で夢先生の講義を行い、夢を持つことの大切さを教えてもらいました。夢先生は6歳から水泳を始め、小学6年で全国大会6位、中学1年でナショナル合宿に参加、中学と高校で全国優勝しました。それぞれのレベルでコーチとの出会いとレースで結果が出ない等の挫折を経験しながら、ひたむきに水泳に取組み、ロンドンオリンピックに出場しました。

最後に、夢シートにみんなの夢を思い描き「パティシエ」、「女優」、「歌手」、「考古学者」、「プロスノーボーダー」等、将来なりたい夢を発表しました。



# 広報こうみ

第155号

<http://www.koumi-town.jp/>

E-mail [koumi@koumi-town.jp](mailto:koumi@koumi-town.jp)

## 秋の直売所祭りが開催されました

10月7日(日)小海町農産物加工直売所（プチマルシェこうみ）において、秋の直売所祭りが開催されました。TV放送の影響もあり、マツタケや小海産の新そばを使った手打ちそばなどをお目当てに、町内外から400人を越えるお客様にご来場いただきました。誠にありがとうございました。定番となりました加工グループのおやきやお饅頭、惣菜等の販売、ポップコーン、わたあめ、豚汁のふるまいも行われ大盛況の一日となりました。指定管理移行後も、より多くの方にお越しただけよう、新商品の開発とともに豊富な品をご用意してお待ちしております。今後も直売所の会が中心となってお客様目線で営業し、大小様々なイベントを計画していきます。15日は鞍掛豆御膳（10食限定1食1,000円）の販売を行いますので、大勢の皆様のご来場を心よりお待ちしております。



## 人権擁護委員交流会

10月18日(木)小海保育所では、佐久人権擁護委員協議会の委員さんによる、「ともだちほしいな・おおかみくん」の人形劇を観賞し、友だちと仲良く元気良く遊ぶ事を、みんなで確認しました。



又、人権イメージキャラクター「人KENまもる君・人KENあゆみちゃん」も遊びに来て、園児と写真撮影や交流を行いました。

人権擁護委員は法務大臣から委嘱され、特設人権相談所の相談員として、様々な人権相談にに応じています。又、小学校での「人権の花運動」や中学生を対象に、人権作文コンテスト等の啓発活動も行っております。

### もくじ

秋の直売所祭りが開催されました	10
人権擁護委員交流会	10
防災行政無線についてのお知らせ	11
町税等納期のお知らせ	11
佐久税務署からお知らせです	12
事業主のみなさまへ	12
「インフルエンザ予防接種」と接種費用の助成についてのお知らせ	13
鉄筋探知機を貸出いたします	14
農地の貸し出しについて	14
小海町選挙管理委員会 委員決定	14
職員の懲戒処分について	14
100歳を迎える皆さんにお祝い状贈呈	15

お元気ですか？ 地域包括支援センターです	15
小海町交通安全協会 フォトニュース	15
里親（家庭養育）推進フォーラム	16
フォトピックス	17
「小海町特殊詐欺等被害防止対策機器設置事業補助金」がスタートしました！	17
憩うまちこうみ レポート2	18
地域おこし協力隊	18
くらしの情報	19
ふるさと納税者	19
2019年度小海町ふるさと納税の返礼品を募集します	19
子育て支援だより	20~21
やすらぎ園だより	22~23





# 防災行政無線についてのお知らせ

防災行政無線の放送は、小海原のアンテナから発せられる電波を、各家庭の個別受信機で受信することにより放送を行っています。

そのため、電波状況によっては受信がうまくいかず、放送が流れない、雑音が入って聞き取りづらいということが発生します。

すぐに通常の状態に戻る場合もありますが、受信状況が悪い状態が数日続く場合は、役場 総務課 総務係 (TEL 92-2525) までご連絡ください。

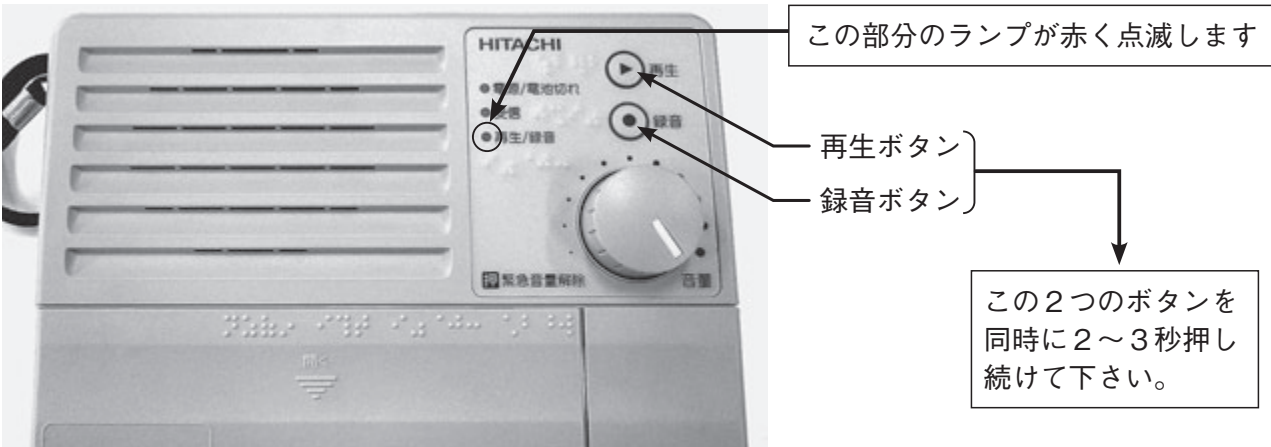
## 防災無線受信機の操作方法 ～『再生 / 録音』ランプが赤く点滅している場合～

### <赤い点滅を消すには>

火災等の発生により緊急放送が流れた場合、防災無線の録音機能が作動し、受信機に緊急放送の内容が自動的に録音され、録音されていることをお知らせする『再生/録音』ランプが赤い点滅状態となります。

この赤い点滅ランプを消すためには、ボリュームつまみの上にあります、『再生』ボタンと『録音』ボタンを同時に2～3秒押し続けて下さい。「ピッ」という音と共に赤い点滅ランプが消えます。(下図を参考にして下さい。)

詳しくは受信機の説明書P20～21をご覧ください。役場総務課総務係 (TEL92-2525) までご連絡下さい。



## 町税等納期のお知らせ <平成30年11月～平成31年1月の納期は下記のとおりです>

口座振替日	町県民税	固定資産税	国民健康保険税	介護保険料	後期高齢者医療保険料
11月26日(月)		<b>4期</b>	<b>5期</b>	<b>5期</b>	<b>5期</b>
12月26日(水)	<b>4期</b>		<b>6期</b>	<b>6期</b>	<b>6期</b>
1月28日(月)			<b>7期</b>	<b>7期</b>	<b>7期</b>

町税等の口座振替をご利用の方は納付月の26日が振替日となります。

前日までに残高の確認をお願いいたします。

※26日が土・日・祝日の場合は翌平日に振替えます。

窓口納付の方につきましては、**納期限が各納付月の月末**となります。

窓口納付の方は、便利な口座振替納付のご利用をおすすめします。

納税が遅れますと督促状が送られ督促手数料が発生しますので、必ず納期限内に納税をお願いいたします。

# 佐久税務署からお知らせです

## ① 平成30年分 年末調整説明会のお知らせ

事業主の皆様を対象に、年末調整説明会を下記の日程のとおり開催いたします。

なお、説明会では「年末調整のしかた」「給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引き」等のパンフレットを用いて説明いたしますので、ご持参ください。

また、消費税軽減税率制度に関する説明も併せて行う予定ですので、ご参加ください。

開催日		開催時間	開催場所
11月13日(火)	消費税	9:30~10:00	佐久市佐久平交流センター 大ホール (佐久市佐久平駅南4-1)
	年末調整	10:00~12:00	
	消費税	13:00~14:00	
	年末調整	14:00~16:00	
11月14日(水)	消費税	13:00~14:00	佐久市コスモホール 大ホール (佐久市下小田切124-1)
	年末調整	14:00~16:00	

※上記のいずれかの会場にご出席ください。

## ② 平成30年分 青色申告決算等説明会のお知らせ

青色申告をされる個人の方を対象に、青色決算書の作成方法や注意点などについての説明会を下記の日程のとおり開催いたします。なお、説明会で使用する資料は、当日会場で配布いたします。

また、消費税軽減税率制度に関する説明も併せて行う予定ですので、ご参加ください。

(1) 営業・不動産所得関係 (対象地区が小海の日時のみ抜粋しています。)

開催日	開催時間	開催場所	対象地区
12月10日(月)	14:00~16:00	小海町役場2階大会議室 (小海町大字豊里57-1)	小海町 南相木村・北相木村

(2) 農業所得関係

開催日	開催時間	開催場所	対象地区
12月3日(月)	10:00~12:00	佐久市佐久平交流センター (佐久市佐久平駅南4-1)	全市町村

各会場とも、駐車場のスペースに限りがありますのでご注意ください。

また、お知らせの内容についてのお問い合わせは、佐久税務署までお願いいたします。

①についての連絡先 0267-67-3464 (法人課税第一部門)

②についての連絡先 0267-67-3462 (個人課税第一部門)

## 事業主のみなさまへ

11月は労働保険適用促進強化期間です。労働保険に加入していますか。

労働保険は、労災保険と雇用保険の総称で、国の強制保険制度です。事業主は、社員・嘱託・パート・アルバイト等労働者を一人でも雇用していれば、労働保険の加入手続きが必要です。

手続きがされていない事業所は、小諸労働基準監督署 (0267-22-1760) ・佐久公共職業安定所 (0267-62-8609) へお問い合わせください。



# 「インフルエンザ予防接種」と 接種費用の助成についてのお知らせ

インフルエンザワクチンは、重症化や死亡の防止に一定の効果が期待されていますが、感染防止の効果は証明されておらず、接種しても感染しないわけではありません。ワクチン接種により、接種部位がはれたり、熱が出るなどの副反応症状がでたり、ごくまれに重篤な症状を引き起こす事もあります。接種によって期待される効果と副反応についてご理解していただいたうえで、接種を希望する方は、直接、各医療機関にお問い合わせください。《どなたでも希望により接種（任意接種）できます。》

①接種期間：平成30年10月接種開始から平成31年3月31日まで（ワクチンがなくなるまで）

②接種金額：4,500円/回（医療機関によっては接種金額が変わります。）

③助成対象者及び助成金額：

助成対象者	接種回数	接種金額	町からの助成金額	個人負担額
生後6ヶ月以上～ 13歳未満の方	2回	1回につき4,500円	1回につき3,500円	1回につき1,000円
13歳以上の中学生 満65歳以上の方 下記に該当される方	1回	4,500円	3,500円	1,000円

- ・満60歳から64歳で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり身の回りの生活を極度に制限される方、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害があり日常生活がほとんど不可能な方。
- ・生活保護の方は全額助成となります。

※医療機関によっては接種金額が変わりますが、個人負担額(1,000円)は変わりません。  
(予防接種1回の接種金額のうち、1,000円の個人負担額以外を町で助成します。)

④接種方法：各医療機関に直接予約し、接種してください。

病院の窓口で、各自1,000円をお支払いください。

医療機関によっては、償還払い（病院窓口で一旦料金を支払い、後日役場にて申請後、ご指定口座へ振込みます）の場合もあります。領収書必須。

⑤接種医療機関：佐久総合病院小海分院・小海診療所（町外の医療機関でも接種できます。）

※乳幼児・児童・生徒の皆さんは、小児科医のいる小海分院での接種をお願いします。

※基礎疾患が有り、かかりつけ医師がいる方は、その医療機関で接種できます。

※ご不明な点は、小海町役場 町民課 保健係（電話92-2525）までお問い合わせ下さい。

## 鉄筋探知機を貸出いたします

町でもそのような事故を未然に防ぐために各地区担当が調査しましたが、各ご家庭でもブロック塀の中に鉄筋があるかどうか調べることを推奨いたします。

つきましては、調べる際に必要となります鉄筋探知機を無料で貸出いたしますのでご利用ください。

鉄筋探知機の貸出につきましては、総務課企画係で行っておりますのでお気軽にお問い合わせください。

今年の6月に発生いたしました大阪北部地震により、ブロック塀が倒壊し小学生が死亡する事故が起きました。



## 農地の貸し出しについて

現在、小海町では東大地震研究所横（大字豊里14-1）の畑について耕作希望者を募集しています。

面積は、約100㎡で使用料は、年間1,000円です。

希望者される方は11月30日までに小海町役場総務課企画係（92-2525）までご連絡ください。

なお、希望者多数の場合は、抽選となりますのでご了承ください。



## 小海町選挙管理委員会 委員決定

小海町議会第3回定例会において、中島春吉氏、日向南雄氏、高橋直志氏、佐藤道雄氏の4名の委員が決定、また、選挙管理委員補充員として、嶋田護氏、黒澤徳一氏、菊池悦子氏、新津千鶴子氏の4名が選出されました。

なお、委員長に中島春吉氏が選出されました。

## 不適正な事務処理に関する職員の懲戒処分について

### (1) 事案概要(処分理由)

平成29年度実施の松原湖高原スケートセンター改修工事等において、工事が完了し竣工届及び請求書を受けたにもかかわらず、適正な事務手続きを怠り工事代金の支払いが大幅に遅延した不適正な事務処理が行われていました。

これは「政府契約の支払遅延防止に関する法律」第6条に違反となるため懲戒処分を行いました。

### (2) 被処分者

松原湖高原観光交流センター所長（前生涯学習課長）  
50歳代

### (3) 処分内容

減給 3月間 給料の月額10分の1

### (4) 処分年月日

平成30年10月1日

### (5) 再発防止等について

工事関係の発注から支出までの一連の事務処理について、一元管理・複数職員による確認を徹底して行い再発防止に努めてまいります。

平成30年10月1日 小海町長 黒澤 弘



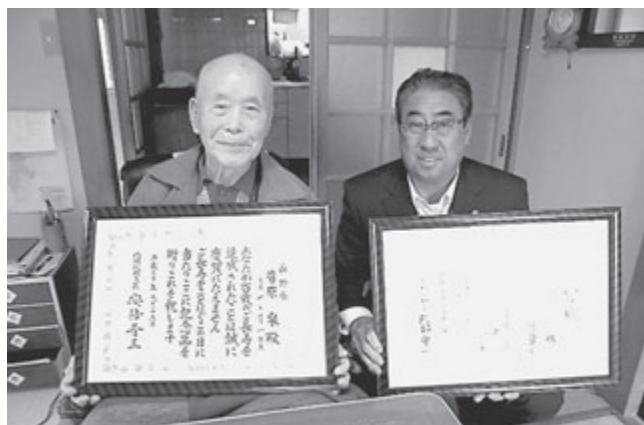
# 平成30年度敬老の日記念事業 100歳を迎える皆さんにお祝い状贈呈

今年度100歳を迎える本間上の井出ヒデ子さん、箕輪の菊池つるいさん、本村の菊原泉さん、本村の松本ハルコさんに、内閣総理大臣賞、長野県知事賞、小海町長からの記念品が贈られました。

町には今年度100歳を迎えられる4名を含め、100歳以上の方が13名おいでになります。



本間上の井出ヒデ子さん (写真右)



本村の菊原泉さん (写真左)

## お元気ですか？ 地域包括支援センターです

### 今年もやります！ 『出張！すこやか保健室!!』

小海町の40歳以上の約4割が高血圧とその予備軍です。なぜ高血圧を放置してはいけないか？高血圧と認知症の関係って？高血圧を予防するにはどうすればいいか？をお話したいと思います。

お話だけじゃ楽しくない！と思っている皆様。安心してください。体操もします！曲がかかれば自然と体が動き出す、ラジオ体操。座っても立ってもできる「正しいラジオ体操」を行ないます。

お茶のみしながら一緒に話をして体を動かしましょう♪

11月から各公民館に順次おじゃまいたします。

みなさん、お気軽にご参加ください。



## 小海町交通安全協会 フォトニュース

小海町交通安全協会では、秋の全国交通安全運動に合わせ、9月21日(金)～9月28日(金)の平日に、町内各交差点にて、街頭指導を行いました。

また、10月5日(金)午前10時より小海保育所にて、佐久警察署の警察官と小海町交通安全協会3名で、交通安全教室に参加しました。警察の方とともに、園児のみなさんに横断歩道の渡り方の指導を行ないました。



日が暮れるのが早くなり、あっという間に視界が悪くなります。ドライバーの皆様はライトの早め点灯をし、歩行者の皆様は反射材を身につけ、存在のアピールをしていきましょう。

# 里親（家庭養育） 推進フォーラム

in 小諸

様々な事情から家庭で暮らすことができない子どもたちを一定期間  
自らの家庭に迎え入れ、温かい愛情の中で育てて下さる方を「里親」といいます。  
興味のある方や里親について知りたいな、と思う方のご参加をお待ちしております♪

平成30年

# 11月26日（月） 13:30~15:30

小諸市市民交流センター（小諸市相生町三丁目3番3号）

里親って何？  
制度説明

現役里親による  
体験発表

DVD  
映像上映  
(里親の日常)

個別相談  
(希望者)



## お申し込み方法

①氏名 ②連絡先を

メール、FAX、またはお電話にてお申込みください

※ 会場へ直接のお問い合わせはご遠慮ください。

※ 当日参加も可能です。

## 長野県児童相談所広域支援センター

(住所：長野市南長野妻科144)

電話：026-238-8030

FAX：026-238-8025

メール：koiki-shien@pref.nagano.lg.jp

主催：長野県児童相談所広域支援センター

共催：小諸市教育委員会 松代福祉寮 恵愛 軽井沢学園 うえだみなみ乳児院

# フォトピックアップ

## 小海町紅葉ウォーク

平成30年10月13日(土)、「小海町紅葉ウォーク」を開催しました。当初予定の茨沢林道を歩くコースは台風24号の影響で通れなくなり、急遽、松原湖高原(別荘内)8.5kmに変更しましたが、天候にも恵まれ157名の皆さんにご参加いただきました。

出発式での小海高校吹奏楽班の素晴らしい演奏や、かきあげそばの振舞いもあり、参加者は秋の紅葉を楽しみながら半日楽しんでいました。



ラプス星空動画の撮影方法など、講習会も開催し、他の星イベントにない充実した内容となりました。双眼鏡や小海の野菜などが当たる「お楽しみ大抽選会」では大勢の人が参加していました。

また、飲食ブースでは、小海リエックスや商工会青年部、小海町消防団、松原湖畔旅館の店主などがカレーやきのこ汁、からあげ、そばなど沢山のメニューを用意し、来場者の皆さんも満足していました。

地元音楽グループによる「高原のチャペルコンサート」では出展企業、来場者の皆さんがバイオリンなどの演奏に酔いしれていました。

紅葉ウォークと合わせて3日間で約1,000人の来場者となり、小海町を代表するイベントに成長しつつあります。出展企業の皆さんからは、講習会と出展企業の数、地元クラフト作家などプログラムの内容から日本3大星まつりの一つになったとお褒めの言葉をいただきました。来年も必ず参加しますとの一言を聞いて、実行委員会一同感激していました。

参加いただいた町内外の各団体と個人の皆様、ありがとうございました。お礼申し上げます。

## 北八ヶ岳・小海 星と自然のフェスタ2018

平成30年10月12日(金)午後3時から14日(日)正午まで「北八ヶ岳・小海 星と自然のフェスタ2018」を小海リエックス特設会場で開催しました。小海中学校吹奏楽部の演奏で幕開けとなり、大手カメラメーカーや天文メーカー28社が全国から集まり、小海の星と自然を学び親しむ3日間のイベントとなりました。

12日と13日の夜は曇りとなり、残念ながら2夜連続スターウォッチングはできませんでしたが、今話題のタイム



# 「小海町特殊詐欺等被害防止対策機器設置事業補助金」がスタートしました!

「オレオレ詐欺」・「還付金詐欺」などの『特殊詐欺』や、「悪質商法の勧誘」など、電話を介して「金銭をだまし取られる」「高額な商品を買わされる」などの被害が多発し、深刻な社会問題となっています。

**特殊詐欺被害を未然に防ぐための対策として、特殊詐欺等被害防止対策機器を購入設置された世帯に補助金を交付します。**

### どんな制度?

知らない番号からかかってきた電話に対して注意を促す機能・会話の内容を録音することを自動的に相手に伝える機能の付いた電話機に買い替える際、購入費用の半額(10,000円限度)を補助します。

### どんな人が対象?

小海町内に住所があり現に居住している方、町税を滞納していない方  
※1世帯につき1回に限り申請可能  
※事業用での設置は対象外

### 対象機器

※平成30年9月25日以降に購入した対象機器が補助対象となります。

- 1 固定式電話機(特殊詐欺防止を目的とした電話機で、自動的に通話の内容を録音する機能のあるもの)
- 2 固定式電話機に接続する機器(自動的に通話の内容を録音する機能のあるもの。被害を引き起こす可能性のある電話の着信を自動的に切断する機能のあるもの)

### 補助金額

購入及び設置費用の2分の1で上限10,000円(100円未満切捨て)  
※付随するサービスの加入料・利用料等は対象になりません。

### 申請方法

申請書類、お問い合わせは、産業建設課経済係までお願いします。  
町のホームページにも申請書類を記載しています。  
◎電話0267-92-2525 内線:155



## 憩うまちこうみ レポート 2

新しく募集しました「憩うまちこうみ」のセラピスト候補生（第2期生）の養成講座が始まりました。

第2期生に応募いただいた6名には9月26日に第1回養成講座として、先進事例であり「憩うまちこうみ」がモデルとする信濃町の癒しの森事業の行うセラピーを体験していただきました。信濃町では人気トレーナーの高力一浩先生の森林リラックスウォーク、間瀬理江先生のヨガセラピーを体験し両先生からアドバイスを受けたほか、ヘルシーな癒しの森弁当を試食しました。



憩うまちこうみ  
リ・デザインセラピー

10月24日、25日には第2回養成講座

として町内において第1期生を講師として森林、ヨガの講習を受けていただきました。これから後の養成講座はセラピストとして必要な知識を得る座学を実施していきます。

また事務局では提携企業獲得のための営業活動を4回上京して実施し、提携企業獲得の手ごたえをつかんでいます。

本事業に対するご意見、ご提案は役場産業建設課経済係・総務課企画係（92-2525）までお願いいたします。

### 住宅リフォームしませんか？ 平成28年度以前に助成を受けられた方も活用できます！

小海町商工会では地域経済の活性化と住環境の質の向上、子育て世代への支援を目的とし、町民の皆さんが行う地元業者による住宅リフォーム等の費用の一部を助成しています。

- 補助金の額 対象工事費の20%（中学生以下の者が同居：25%）、補助限度額20万円（中学生以下の者が同居：25万円）※補助金の支払いは、確定補助金額の8割が口座振り込み、2割はPネット券での支給です。
- 受付期間 予算終了まで

お問い合わせは小海町商工会 92-2397まで



## 名水に出会う

地域おこし協力隊、桑原祐紀です。

さて、今回僕が紹介するお気に入りの場所は、名水の集落、五箇です。

杉尾を抜けて山道を通り五箇集落につくと、待っているのは雰囲気のある風景と小さな川。

なんとここにイワナが泳いでいるらしく、僕が以前訪れた



際には目の前でイワナ釣りが行われていました。イワナ釣って、家の前でできるものなんだと感動してしまいました。

ここから少し登ったところにあるのが五箇の水源。夏には蛍も出るし、気が付くと深呼吸してしまう道。鹿もそこらじゅうにいるらしく、人間が来るとピーピー鳴いて警戒しています。

夜に訪れると、それはもう星が綺麗です。星といえば、今年は流星群が観測しやすいとのことなので、時期になったら夜空を見上げてみましょう。首が疲れない程度に。



# くらしの情報



## 小海町インフォメーション

### 南佐久地域 就職相談会の開催

南佐久郡内に就職場所がある事業所が参加する就職説明会を開催します。会場ではハローワークによる出張相談も行います。

日時

平成三十年十一月十六日(金)  
午後一時～午後三時三十分

場 所  
(十二時三十分～受付)

小海町生涯学習センター  
北牧楽集館

参加事業所  
一階多目的ホール

南佐久郡内に就業場所がある事業所 六社程度参加予定

※参加事業所はハローワーク佐久にお問い合わせください。

初めてハローワークを利用する方、募集事業所と直接就職に関する相談ができる貴重な機会になりますので、お気軽にご参加ください。

問い合わせ先  
佐久公共職業安定所

(ハローワーク佐久)  
TEL〇二六七―六二八六〇九

### 司法書士による 「空き家問題に関する 無料電話相談会」

日時

平成三十年十二月十六日(日)  
午前十時～午後四時

専用電話番号

TEL〇一二〇―四四八―七八八

(当日のみの専用(臨時)の番号です)

※相談は無料、秘密は厳守します。

### 平成三十年度冬季 自衛官等募集案内

一・陸上自衛隊

高等工科学校生徒

(卒業後、中核隊員として活躍。防衛大、航空学生(海・空) 合格者も例年多数発出!)

#### 【推薦】

資格

男子で中卒(見込含)の学校長が推薦できる者

受付期間

平成三十年十一月一日(木)～十一月三十日(金)

試験期日

平成三十一年一月五日(土)～七日(月)の内一日

【一般】

資格

男子で中学校卒(見込含)

十七歳未満の者  
受付期間

平成三十年十一月一日(木)～平成三十一年一月七日(月)

一次試験 平成三十一年一月十九日(土)

二・自衛官候補生

(自衛官になる最もベシツクなコース!)

資格

十八歳以上三十三歳未満の者

受付期間

年間を通じて行っております。

試験期日

平成三十年十二月八日(土)・九日(日)に予定

資格等については、条件により異なります。詳しくは自衛官募集ホームページをご覧ください。自衛隊長野地方協力本部上田地域事務所までお問い合わせ下さい。(電話:〇二六八―二二五―二六七)



### ご寄附をありがとうございました ふるさと納税者(七月から九月分)

青木 武晴	五万円	和栗 康郎	五万円
百々 忠	三万円	牛山 元美	五万円
百々 正江	二万円	塚田 雅彦	二万円
小池 順平	十万円	松野哲一郎	五万円
道端 好英	六万円	高橋 勇人	一万円
宮野 宗雄	五万円	井上 文正	二万円
井出 匡則	二万円	渡辺 英嗣	五万円
堀 輝	二万円	笹島龍一郎	五万円
篠原 宗次	二万円	石川 勝	五万円
松平 照彦	五万円		

以上の皆様の他一二三名の方々からの寄附をいただきました。寄附金合計金額は六百三十五万円となりました。ありがとうございました。

## 2019年度小海町ふるさと納税の返礼品を募集します

ふるさと納税を通して小海町や特産・名産をアピールすることを目的とし、納税者の皆様に喜んでいただけるような品物を返礼品にしたいと考えています。

出品をご希望の方や詳細をお知りになりたい方は総務課までお問い合わせください。

**募集期限：平成30年11月30日まで**

**佐久平斎場 年末年始休業のお知らせ**  
平成31年1月1日(火)、1月3日(木)は、休業いたします。



# 子育て支援だより

## 小海保育所 楽しかったね、園外保育!



小海保育所では10月10日(水)に、立科町「風の子公園」へ園外保育に行ってきました。青空の下、元気に楽しく遊んできました。

### 12月の子育て支援教室

#### 子育て支援センター事業

- ★おもちゃランド
- ・12月13日(水) 10時～ 「クリスマス会」

#### 児童館事業

- ★子ども教室
- ・12月19日(水) 放課後～ 「しめ縄教室」
- ・12月22日(土) 9時～ 「クリスマス会」



お問い合わせ  
小海なかよし児童館 92-2580

#### 次世代育成事業

- ★子ども探検隊
- ・12月1日(土) 9時～ 「野外料理」
- ★元気な小海っ子「親子スケート教室」
- ・12月2日(日)
- ・12月16日(日)
- ・12月23日(日)



## 11月は児童虐待防止推進月間です【未来へと命をつなぐ 189】

### 子どもを健やかに育むために～愛の鞭ゼロ作戦～

子育てにおいて、しつけと称して、叩いたり怒鳴ったりすることは、子どもの成長の助けにならないばかりか、悪影響を及ぼしてしまう可能性があります。以下のポイントを心がけながら、子どもに向き合しましょう。



詳しくはこちら▶



子育てに  
体罰や暴言を使わない

子どもが親に  
恐怖を持つとSOSを  
伝えられない

爆発寸前のイライラを  
クールダウン

親自身が  
SOSを出そう

子どもの気持ちと  
行動を分けて考え、  
育ちを応援



あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。  
児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。

お住まいの地域の児童相談所につながります。  
※一部のIP電話からはつながりません。※通話料がかかります。

お問い合わせ：佐久児童相談所 Tel 0267-67-3437



# 平成31年度 小海保育所入所のご案内

町では、平成31年度小海保育所入所申込を受け付けます。入所する際には、町から保育の必要性について保育の認定を受けることが必要となります。この保育の支給認定申請は、入所申込と同時にを行います。

## 1、入所できる児童（入所要件）

- (1) 昼間に居宅外または居宅内で労働していることを常態としていること。
- (2) 母親が妊娠中であるか、又は出産後間もないこと。
- (3) 保護者が疾病にかかり、若しくは負傷し、又は精神若しくは身体に障害を有していること。
- (4) 長期にわたり疾病の状態にあるか、又は精神若しくは身体に障害を有する同居の親族を常時介護していること。
- (5) 求職活動を行っていること。
- (6) 町長が前各号に類すると認める状態にあること。 等

上記のような入所要件があります。入所申込と支給認定申請が必要となります。

## 2、入所申込

区分	受付期間	受付場所
(1) 新規入所者	11月15日～12月10日	小海保育所
(2) 継続入所者	11月20日～12月10日（園児を通じて継続入所申込書配布）	
(3) 途中入所予定者	途中に入所希望の場合は早めにご相談下さい。	

## 3、入所申込に必要な書類（小海保育所、小海なかよし児童館、役場窓口）

- (1) 支給認定申請・入所申請書
- (2) 入所資格認定に必要な書類
  - ・家庭外労働…就労証明書（事業所証明、源泉徴収票(写)）
  - ・家庭内労働…農業内職等の証明書
  - ・妊娠出産、疾病負傷、障害病人介護…母子手帳(写)、身障手帳療育手帳(写)、医師の診断書又は状態のわかるもの

## 4、保育利用料(保育料)算定に必要な書類(平成30年1月1日現在小海町に住所がある方は必要ありません)

- (1) 会社員、公務員等…前年分給与所得の源泉徴収票(写)
- (2) 自営、農業者等…前年分確定申告書(写)

○詳細不明な点は、小海保育所（電話92-2351）までお尋ね下さい。

## 結婚推進事業 ～婚活のすすめ～

◇白樺結婚相談（小海町・佐久穂町・南相木村・北相木村）

- ・11月18日(日) 13時～16時 小海町北牧楽集館
- ・12月16日(日) 13時～16時 八千穂老人福祉センター相談室  
※ご本人でもご家族でも結構です。

◇小海町結婚相談

月～金曜日の8時30分～19時まで、小海なかよし児童館にて受け付けております。または、お近くの結婚相談員さんにもお気軽にご相談ください。



11月19日は「いい育児の日」

家族で楽しむ・家族で学ぶ・家族でふれあう  
毎月第3日曜日は「家庭の日」、11月第3日曜日は「家庭の日」

## 4町村合同クリスマスパーティー★

日時：12月9日(日)

場所：小海リエックスホテル

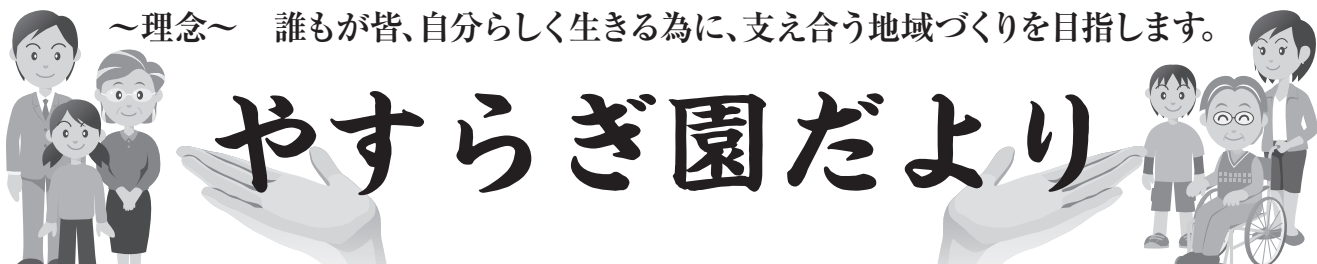
会費：男性 2,000円 女性 1,000円

定員：男性 20名 女性 20名

お問合わせ：小海児童館 TEL 92-2580



～理念～ 誰もが皆、自分らしく生きる為に、支え合う地域づくりを目指します。



# やすらぎ園だより

No.165

〈編集・発行〉社会福祉法人 小海町社会福祉協議会 / 〒384-1103 長野県南佐久郡小海町大字豊里805番地 TEL. 92-4107(代) FAX. 92-2457

## 小海町戦没者追悼式が行われました

九月二十七日町主催による戦没者追悼式が行われました。毎年多数のご来賓出席のもと、式典が開催されております。

### —小海町遺族会 遺族代表の言葉—

毎年このような式典を開催して頂き、遺族として誠に有り難く感謝しております。

振り返ってみれば戦後七十四年になります。終戦当時私は小学校二年生でした。戦争が終わったのだから父は明日にも帰って来るものと思っております。秋が来て、冬になり、正月が来て、春が来て父は帰っては来ませんでした。そして月日が流れ私が高校二年の春、当時の厚生省世話課より戦死の公報が届きました。遺骨と言われた箱の中身は障子紙のような紙切れに「英霊」と書かれてあっただけでした。死亡年月日は八月十七日でした。私は「あ、戦争さえなかったらどんなに良かったか・・・」と思いつながら今日まで

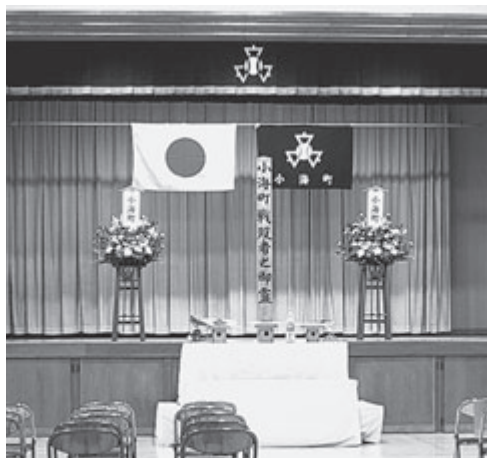
生きてきました。

この度南佐久郡の遺族会を代表して、八月十五日に日本武道館で行われた政府主催の全国戦没者追悼式に娘と二人で参加させていただきました。あらためて戦争は二度と繰り返してはならないと強く感じたところです。

自然災害は人の力ではどうする事も出来ませんが、戦争は人々の英知で克服できるのではないのでしょうか。諸英霊の方々に私たちの行く末をお守りいただき、末永く平和な社会が続く事を願ってやみません。

平成三十年九月二十七日

遺族代表 井出とき子



平成30年度小海町社会福祉協議会会費納入について ご協力ありがとうございました

### 会費納入額 1,430件 2,607,000円

事業名	事業内容
地域福祉推進事業	月1回の食事サービス事業・10月開催の健康福祉まつりを実施して、特に地域福祉事業を推進しています。
希望の旅事業	日ごろ旅行などの機会が少ない障がいを持った方に旅行の機会を提供する事業です。
介護予防事業	介護予防を中心として、家に閉じこもりがちな高齢者の日常動作訓練、社会的孤立感の解消を目指す。

社協会費は、上記の事業に活用させていただいております。また、交付金としまして、地区で集めた合計の20%を毎年地区に交付しています。

10月3日(水)

# 広域佐久地区傾聴ボランティア学習会が行われました

参加者約100名! ありがとうございました。

午前には北相木診療所長「松橋和彦医師」による「傾聴の技法」－高齢者とのコミュニケーションを学ぶ－を受講し、午後は話題提供・グループワークを行いました。



10月3日赤い羽根共同募金の支援をいただき、学習会を開催することが出来ました。深く感謝申し上げます。松橋和彦先生の講座を多くの参加者の方々と実際の経験に基づいたお話しでユーモアを交えて笑いのある和やかな雰囲気の中で学ぶことが出来ました。参加者の方々から大変分かりやすく「傾聴」について理解する事が出来たことのお言葉も頂きました。地域での支え合いで「誰もが楽しく穏やかに暮らせる地域づくり」を考えていきましょう。私達も学習会で学んだことを傾聴ボランティアの活動に生かして行きたいと思えます。松橋先生並びにご支援いただきました関係の皆様方に厚くお礼申し上げます。みなさん! 傾聴を始めませんか?!

小海町傾聴ボランティア 会長 大西貞子

## 希望の旅

9月27日から28日の2日間にわたり希望の旅へと出かけて来ました。

希望の旅とは、遠出の旅が難しい障がいのある方とご家族を対象に、観光を楽しみながら、交流と心

身のリフレッシュをしていただく事業です。

今回は「北陸へ行こう」という事で、新潟県や富山県を観光しました。初日は今年リニューアルオープンした上越水族館を見学し、富山県つるぎ温泉へ宿泊しました。水族館内は改装により、今までになかった間近でイルカショーを見学できる会場や大型の水槽があり、海を感じながらの見学を楽しみました。



宿泊した富山県のつるぎ温泉では、黒い湯のお風呂があり、多くの効能があるそうです。お湯の色に驚きながらも、日頃の疲れを癒しました。

2日目は北陸コカコーラ砺波工場の見学に行き、普段知ることのできない製造工程の一部や工場の歴史などを楽しく教えていただきました。

最後に、新湊きつときと市場で新鮮な海鮮料理を食べ、買い物を楽しみました。参加者の皆さんには大変喜んでいただきました。

来年も大勢の方のご参加お待ちしております。







# 「谷本清光展」開催!

美術館では、十一月十七日から小海町在住の画家、谷本清光氏の画業六〇周年を記念した展覧会を開催します。

谷本清光氏は、一九三六年東京生まれ、一九六二年東京学芸大学美術科を卒業、一九八八年小海町に「ギヤラリー阿登久良」を開設しました。一九五七年日彫展出品から東京を中心に数々の個展、グループ展を開催し、当館に寄贈された多



宇宙遺産ーいのちーすばる (プレアデス散開星団) より

くの作品は、二〇〇八年から五回に渡る所蔵作品展で紹介してきました。星座を主題とした作品を描き続けている稀有な画家谷本氏は、「自然への畏敬の念のち育むみどり 世界の平和」を作品に込めていると語ります。

本展では新作を含め、当館未発表の作品を中心に谷本氏の画業を辿ります。会期中の土日祝日は、町民の皆様への優待日となり、無料でご入館いただけます。

## フォトニュース



10月9日 相木川に岩魚の稚魚2,000匹を放流 (南部漁業協同組合、小海小学校3年生)



9月29日に行われた「第15回小海町らんたんフェス」参加者の作品

「染めごよみ」を通じて地元の皆様から、こうした情報を頂けることは大変に嬉しいです。

## 小海の植物 染めごよみ (54)

文・写真 / 四反田 有弘  
「草木染の会」主宰 森林インストラクター

ツタンカーメンの えんどう豆って?

ト王朝のファラオであるツタンカーメンの墓がイギリス考古学者ハワード・カーター氏によって発掘されたのは一九二二年でした。発掘のスポンサーとなったカーナヴォン卿が墓の公開直後に急死するなど発掘関係者が次々不遇の死を遂げたという流言が広まり、「ファラオの呪い」という伝説が高まりました。僅か十八歳の若さで没した十八王朝のファラオ、ツタンカーメンのミイラと、黄金のマスクをはじめとする数々の副葬品の大半はエジプト考古博物館に収蔵されています。日本では二度の展覧会が開かれました。そうした副葬品の中から紫色のエンドウ豆が見つかりました。それをも

ち帰ったカーター氏が発芽、栽培に成功、その後そのエンドウ豆の子孫は各国に渡って広く伝えられ「ツタンカーメンのえんどう豆」として呼ばれています。日本では大賀博士による万葉時代のハスの種が発芽する奇跡がありました。この種は延べ三四〇〇年経っているのです。この秋、馬流の農家の方から電話があり「エジプトのピラミッドの豆の種をもらって育てたが、硬くて食えねえだ!! 紫色の綺麗な豆なので染められんか? 好きなように持って行ってください!!」と連絡がありました。早速畑に伺いました。茎や葉っぱや豆の莢も濃い紫色で、染色としては興味惹かれるものでした。



調べますと品種改良されて紫豌豆と呼ばれるものがありました。沢山の材料を頂きました。染料の煮出し方や媒染剤の使い方によって色の変化が楽しめるものによつてです。染料の取り出し方は、普通の水と酢酸水で煮出す方法を取りました。普通の水からの液は濃い茶味の緑色でした。酢酸水からは予想通りの紫色の染液が取れました。普通の水から煮出した染液に浸した生地をアルカリ媒染では驚く程の綺麗な萌黄色、鶏色が発色、将に豌豆の色でしょう。酢酸水からの紫色は、浸染〜酢酸媒染〜浸染を繰り返しましたが微かに薄いピンクが染まった程度で実用に耐えるものではありません。残念ながらアントシアニン系の色ではなさそうです。

